

指定管理者は公募が原則だということですが、地区公民館のように公共性が高く、地域に根ざしたものについては非公募の形で一定の継続性を保っています。

私は上山城についても地区公民館と同様な措置が必要だと考えます。上山城は本市屈指の観光施設・文化施設です。これまで公益財団法人の運営によって、その専門性やノウハウが蓄積され、安定した継続的なサービスを提供してきました。

地域の伝統に根ざした企画や古文書の読解能力などは高く評価され、それゆえ市民からの信頼も厚く貴重な資料提供なども行われてきたようです。

今回、指定管理者公募にあたっての見学説明会には県外の企業も訪れたということですが、上山城のような高度な専門性が要求され、地域の伝統に根ざした公共施設は、今後、公募方式よりも地区公民館のように非公募方式で、一定の継続性を持たせた方がいいのではないかと、学芸員をはじめとする職員の安定した雇用の確保の面でもそうすべきだと考えます。